

TAC 税理士講座

2022年合格目標

受講ガイド [通学・通信 共通]



TAC

税理士試験について

👉 必ずご確認ください

税理士試験は毎年1回、8月上旬～8月中旬に実施されます。

本試験の流れにつきましては下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。なお、TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。

◎ 受験要領の発表

例年4月上旬～4月中旬、官報にて発表

◎ 受験願書の交付

例年4月中旬～5月中旬、各国税局および沖縄国税事務所にて

◎ 受験申込受付

例年5月上旬～5月中旬、各国税局および沖縄国税事務所にて

◎ 受験料（令和2年度例）

受験科目数	1科目受験	2科目受験	3科目受験	4科目受験	5科目受験
受験料	¥4,000	¥5,500	¥7,000	¥8,500	¥10,000

※今後、受験料は変更となる可能性がございます。

◎ 試験日

例年8月上旬～8月中旬の平日の3日間

※令和3年度は、8月中旬以降の予定です。

◎ 受験資格

学識、資格、職歴等いずれかの要件を満たす必要があります。

受験資格の詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。

◎ 合格発表

例年12月中旬

（受験者については結果通知を送付。5科目合格者は官報にて発表、合格証書を送付。）

税理士試験に関する詳細は、下記までお問い合わせください。

国税庁内 国税審議会 税理士分科会
TEL 03-3581-4161
〒100-8978 東京都千代田区霞が関 3-1-1
国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp/>

はじめに

この度は、TAC税理士講座をお申込みいただき誠にありがとうございます。

本書は、当講座を受講される方のために作成された「受講ガイド」です。受講上の注意等が記載されておりますので必ず目を通すようにしてください。

また、本書はテキストと同様に再発行はいたしませんので、受講中は大切に保管するようにしてください。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。

したがって、本書はこれから税理士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC税理士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートをさせていただきます。

TAC税理士講座

税理士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

1. 会員証について	P 4
2. 講義・教材について	P 6
3. 演習・答練について	P 9
4. 公開模試について	P10
5. 質問・相談について	P11
6. 各種フォロー・サービス対応表	P13
7. 各種サービス提供期限一覧	P15
8. 教育訓練給付制度について	P16
9. 科目・コース・メディアの変更	P20
10. 本科生・パックス生について	P22

教室講座編

1. 欠席した場合のフォロー	P32
2. もう一度講義を受講したい場合	P34
3. 答案の採点および成績発表について	P35

ビデオブース講座編

1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について	P38
2. 答練・演習の教室振替について	P39
3. もう一度講義を受講したい場合	P39

通信メディア編

1. 教材発送について	P42
2. 答案添削の流れ	P43
3. i-support	P46
4. スクーリング	P47

日程表

1. 日程表のご案内	P50
------------	-----

巻末

1. 各種変更手続き（変更届出書）
2. N E X T 割引
3. お問い合わせ先一覧

通学メディア・通信メディア共通編

1. 会員証について	P 4
2. 講義・教材について	P 6
3. 演習・答練について	P 9
4. 公開模試について	P10
5. 質問・相談について	P11
6. 各種フォロー・サービス対応表	P13
7. 各種サービス提供期限一覧	P15
8. 教育訓練給付制度について	P16
9. 科目・コース・メディアの変更	P20
10. 本科生・パックス生について	P22

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおり出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受け取り、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、必ず会員証を提示してください。
 - ・教室での講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。
 - ・ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「受講証明書(仮会員証)」の交付を受けてください。

「受講証明書(仮会員証)」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際に、必ず会員証を提示してください。
テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォローをご利用の際には、会員証をお持ちください。専用のスキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。
スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。
また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm、紛失した会員証の枚数＋1枚）」③印鑑をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものととして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、予めご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義名		内 容	初学者 対象				受験経験者 対象			
			完全合格＋上級コース	ベーシックコース	基礎マスタート＋上級コース	速修コース	年内上級講義＋上級コース	年内上級演習＋上級コース	上級コース	チャレンジコース
基礎・応用期	基礎・応用講義	基礎・応用論点を学習します。	●	●	●	●				
	年内上級講義	学習範囲を効率的に総復習します。					●			
	実力テスト	一定期間ごとの総合的な理解度をチェックするための復習テストです。	●	●	●	●	●			
	年内上級演習	実力維持を目的とした演習です。						●		
	上級講義	基礎・応用論点を再確認します。	●		●		●	●	●	
	上級演習	基本論点から本試験を意識した応用論点までの内容を確認し、解答作成テクニックを養成する演習です。	●		●		●	●	●	
ベースアップ期	チャレンジ講義	基礎論点や解法を確認します。								●
	チャレンジ演習	基礎論点を確実に得点するための演習です。								●
直前期	直前対策講義	税制改正や試験委員対策、必ず押えるべき論点の確認をします。	●	●	●	●	●	●	●	●
	実力完成答練	これまでの学習内容が身についているかを確認する総合演習です。	●	●	●	●	●	●	●	●
	全国公開模試	全国規模で実施する公開模擬試験です。	●	●	●	●	●	●	●	●
	直前予想答練	本試験レベルの予想問題による総仕上げを目的とした演習です。	●	●	●	●	●	●	●	●

各コースで実施する講義に●印がついています。

2. コース別配付教材一覧

TACでは、それぞれのコースにおいて対象者に合わせたオリジナル教材を提供しています。使用する教材の内容をよく把握し、上手に活用してください。

※2021年2月現在の予定です。使用する教材については、本試験の傾向を踏まえて変更する場合がございます。

1 完全合格＋上級コース・ベーシックコース・基礎マスター＋上級コース・速修コース・年内上級講義＋上級コース

◆教材紹介 ※上級コースの教材は、P8 **3 上級コース(1～4月)**をご参照ください。

基本テキスト	学習の中心となる説明用教材です。図表をふんだんに盛り込むことにより、全体像やポイントを分かりやすく解説しています。また、設例を多く入れることにより、1つ1つの内容を確認しながら学習を進めることができるようになっています。
理論テキスト (財務諸表論・固定資産税のみ)	理論学習の中心となる説明用教材です。覚えるべき理論の内容を「基本論点」として示し、また、それについての説明を関連規定や図表を用いて詳しく解説しています。
トレーニング・ トレーニングシート (シートは固定資産税・事業税・ 国税徴収法以外の科目)	基本テキストで学習した内容を問題形式で確認するための演習用教材です。基本テキストと連動し、段階的にレベルアップできるようになっています。 ※トレーニングシートは解答用紙です。TAC WEB SCHOOL でもダウンロードできます(『TAC利用ガイド』通信メディア編「 2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」参照)。
ポイントチェック (簿記論・消費税法以外の科目)	基本テキストや理論テキストでマスターすべき重要事項を抜き出したポイント整理用教材です。余白などに講義の板書や自分なりの整理を加えることにより、知識の整理や演習後のチェックなど自由に活用できます。
理論マスター (税法科目のみ)	基本となる理論をテーマごとにまとめた問題集です。学習の進度に合わせて使用し、必要に応じて理論暗記できるようになっています。
理論ドクター (法人税法・所得税法・相続税法・消費税法のみ)	本試験に出題された理論や今後の出題が予想される理論などの応用理論を、テーマごとにまとめた問題集です。複数のテーマに係る理論も掲載し、他のテーマとの関連を理解できるようになっています。
ミニテスト	前回の学習内容を中心に、前回までの学習内容が消化できているかを確認するための復習テストです。基本的に前回の学習内容が消化できていれば満点が取れるようになっています。
実力テスト	一定期間ごとに、既に学習した内容が消化されているかを確認するとともに、総合的な理解度をチェックするための復習テストです。本試験の出題に対処するための第一歩として、総合問題形式の出題となっています。

2 年内上級演習＋上級コース

◆教材紹介 ※上級コースの教材は、P8 **3 上級コース(1～4月)**をご参照ください。

年内上級演習	受験時の実力維持を目的とした演習用教材です。必ず押さえていただけない事項を演習に織り込み確認することによって基礎力の充実を図っていきます。この上級演習の結果からもう一度理論、計算の不明箇所、苦手項目の克服、弱点補強へとフィードバックしてください。
理論マスター	基本となる理論をテーマごとにまとめた問題集です。学習の進度に合わせて使用し、必要に応じて理論暗記できるようになっています。

3 上級コース（1～4月）

◆教材紹介

上級テキスト	計算学習の中心となる説明用教材です。ポイント整理の形式により基本論点や応用論点の内容を整理し、また、設例で内容を確認しながら学習を進めることができますようになっています。
理論テキスト (財務諸表論・固定資産税のみ)	理論学習の中心となる説明用教材です。覚えるべき理論の内容を「基本論点」として示し、また、それについての説明を関連規定や図表を用いて詳しく解説しています。
トレーニング・ トレーニングシート (シートは固定資産税・事業税・ 国税徴収法以外の科目)	上級テキストで学習した内容を問題形式で確認するための演習用教材です。上級テキストと連動していますので、上級演習を解く前に学習内容の確認用として利用できるようになっています。 ※トレーニングシートは解答用紙です。TAC WEB SCHOOL でもダウンロードできます(『TAC利用ガイド』通信メディア編「2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」参照)。
ポイントチェック (簿記論・消費税法以外の科目)	上級テキストや理論テキストでマスターすべき重要事項を抜き出したポイント整理用教材です。余白などに講義の板書や自分なりの整理を加えることにより、知識の整理や演習後のチェックなど自由に活用できます。
理論マスター (税法科目のみ)	基本となる理論をテーマごとにまとめた問題集です。学習の進度に合わせて使用し、必要に応じて理論暗記できるようになっています。
理論ドクター (法人税法・所得税法・相続税法・消費税法のみ)	本試験に出題された理論や今後の出題が予想される理論などの応用理論を、テーマごとにまとめた問題集です。複数のテーマに係る理論も掲載し、他のテーマとの関連を理解できるようになっています。
上級演習	講義の回でインプットした内容を中心に、基本論点から本試験を意識した応用論点までの内容を確認し、また、解答作成のテクニックを養成することを目的とした総合的な演習問題です。

4 チャレンジコース（4月）

◆教材紹介 ※5～7月は、下記「5 直前対策(5～7月)」をご参照ください。

チャレンジ講義テキスト	直前対策前に知識や解法の確認を行う説明用教材です。
チャレンジ演習	知識の底上げや整理・補強を行うための復習テストです。
理論マスター (税法科目のみ)	基本となる理論をテーマごとにまとめた問題集です。学習の進度に合わせて使用し、必要に応じて理論暗記できるようになっています。
理論ドクター (税法科目のみ)	本試験に出題された理論や今後出題が予想される理論などの応用理論をテーマごとにまとめた問題集です。複数のテーマに係る理論も掲載し、他のテーマとの関連を理解できるようになっています。

5 直前対策（5～7月）

◆教材紹介

直前対策テキスト	本試験に必要な不可欠な内容を織り込んだテキストです。税制改正や試験委員の特徴点などを徹底分析したことによる最新情報と合わせて、必ず押さえるべき論点の確認もできるように構成されています。
実力完成答練・ 直前予想答練 (自己採点)	5月からの本試験直前期で実施する問題演習(答練)です。4月までの学習内容が確実に身に付いているかを確認することを目的とした答練が実力完成答練です。また、実力完成答練で確認した学習内容を本試験で発揮できるように、本試験レベルの予想問題を解くことにより合格のための総仕上げを行うことを目的とした答練が直前予想答練です。
全国公開模試	全国規模で実施される公開模擬試験です。相当数の受験生が参加するため、その中で自分の実力が確認できると同時に、その結果を踏まえ、本試験までに“やるべきこと”を明確にすることができます。
合格情報レジュメ	本試験までの過ごし方や最終予想など、最終チェックのための教材です。

3 演習・答練について

◆実施テスト類一覧

【科目の略称】簿…簿記論 財…財務諸表論 法…法人税法 所…所得税法 相…相続税法 酒…酒税法
消…消費税法 固…固定資産税 事…事業税 住…住民税 国…国税徴収法

テスト名	解答時間目安	返却方法		
		教室講座 (※2)	ビデオブース講座 (※2)	通信講座 (※3)
ミニテスト ※講義各回実施	10分程度 (※1)	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	－ (自己採点)	－ (自己採点)
実力テスト	60～120分 (※1)	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	答案提出後、約2週間で 校舎の返却BOXにて返却	TAC到着後、約2週間で TACより返却
年内上級演習	60～120分 (※1)	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	答案提出後、約2週間で 校舎の返却BOXにて返却	TAC到着後、約2週間で TACより返却 添削対象 【法所相】 ①③⑤⑦⑨⑪⑬⑮ 【消】 ①③⑤⑦⑨⑪ (その他は自己採点)
上級演習	60～120分 (※1)	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	答案提出後、約2週間で 校舎の返却BOXにて返却	TAC到着後、約2週間で TACより返却 添削対象 【簿租】 ①③⑤⑦⑨ 【法所】 ①③⑤⑦⑨⑪⑬⑮ 【相】 ①③⑤⑦⑨⑪⑬ 【酒消固事住国】 ①③⑤⑦ (その他は自己採点)
チャレンジ演習	90～120分 (※1)	－ (開講なし)	－ (自己採点)	－ (自己採点)
実力完成答練	120分	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	答案提出後、約2週間で 校舎の返却BOXにて返却	TAC到着後、約2週間で TACより返却
全国公開模試	120分	会場受験・自宅受験とも採点済み答案の返却は7月上旬発送予定 (詳細は専用案内書にてご確認ください)		
直前予想答練	120分	－ (自己採点)	－ (自己採点)	－ (自己採点)

※1 解答時間は科目・コース・実施回により異なります。

※2 受講をされたクラス・校舎にて返却を行います。他クラス・校舎での返却は行いません。

※3 転居などでご住所に変更がございましたら、巻末の「変更届出書」で各校受付窓口もしくは郵送・FAXでご提出ください。

(注1) 税理士試験、お盆休み、年末年始、ゴールデンウィークにつきましては、返却に上記記載よりも日数がかかる場合がございます。

(注2) 答案の提出は、1回のみとなります。

4 公開模試について

6月中旬～下旬に全国公開模試を行います。

TAC税理士講座を7月分までお申込み、あるいは直前対策講座をお申込みされた方は、申込科目について、カリキュラムに全国公開模試が含まれています。

会場受験のほか、自宅受験を選択することもできます。ただし、一定の期日までに会場選択等の手続（受験票発行手続）が必要となります。

なお、実施会場・手続期限などの詳細は、4月下旬発行予定の全国公開模試専用案内書をご確認の上、お手続きをしてください。

※TACの全国公開模試は一般教育訓練給付制度の対象外となります。給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

5 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。

学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1. 教室講座（教室講座のみ）

講義後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。

2. 質問電話（資料通信講座を除く全メディア）

電話による質問及び学習相談をお受けしております。

本年度税理士講座の受講確認のため、電話の際は最初に**会員番号・お名前**をお知らせください。

●実施日程

科目によって電話をお受けできる時間帯異なります。開設時間・電話番号等の詳細につきましては、「TAC WEB SCHOOL」に掲載されている《質問電話スケジュール》にてご確認ください（受講期毎に更新予定）。

●利用可能期間

申込コースの受講期間内の実施日程でご利用いただけます。

※期別（9-12月期・1-4月期等）でお申込みの方は各期間内のみ利用可

●注意事項

- ・質問内容は、2022 年合格目標で受講中の科目に関し、2022 年 7 月までに実施する講義および TAC 税理士講座より提供する教材に関する事項に限ります（過年度の教材、市販書籍等 TAC 税理士講座以外で使用されている教材、受講していない科目および試験範囲を逸脱した質問にはお答えできません）。
- ・質問が集中し、質問時間帯であっても通話中となる場合もございます。予めご了承ください（数多くの皆様にご利用いただけるよう、1 回 20 分以内を目安とさせていただきます）。
- ・質問の際、講師の指名等には応じかねますので予めご了承ください。
- ・年末年始、確定申告時期、ゴールデンウィーク、全国公開模試期間中ならびに本試験前後等の期間につきまして、お休みをいただく場合や時間帯等が変更になる場合がございます。

3. 質問メール（全メディア共通）

TAC WEB SCHOOL の i-support 内の質問メールにてご質問していただくことができます。質問回数は利用期間に応じて、お1人1科目につき、次のように設けさせていただきます。2022 年目標の最終質問受付日は2022 年7月上旬に『TAC WEB SCHOOL』マイページにて公表いたします。

受講期間	質問回数	質問内容
2021年5月～12月	15回(資料通信5回)	2021年5月～12月で学習する講義・教材内容に関して
2022年1月～ 4月	15回(資料通信5回)※	2022年1月～ 4月で学習する講義・教材内容に関して
2022年5月～ 7月	5回(資料通信5回)	2022年5月～ 7月で学習する講義・教材内容に関して

※チャレンジコース（4月期）の質問回数は5回です。

- ・2021年8月（試験期）および年末年始は、お休みをいただきます。詳細は時期になりましたら別途ご案内いたします。
- ・質問メールをお送りいただく前に、「よくある質問」にて質問したい内容の回答がないかをご確認ください。
- ・**質問メール1件につき、質問事項は1項目にてお願いします。**
- ・質問はできるだけ具体的にお願いします。
「〇〇〇が分かりません」だけのような漠然とした質問では、お答えできない場合があります。
- ・回答まで、1週間程度お時間をいただく場合があります。
- ・**質問内容は、2022 年合格目標で受講中の科目に関し、2022 年7月までに実施する講義およびTAC税理士講座より提供する教材に関する事項に限ります（過年度の教材、市販書籍等TAC税理士講座以外で使用されている教材、受講していない科目および試験範囲を逸脱した質問にはお答えできません）。**
- ・質問の際の講師の指名等には応じかねますので予めご了承ください。

※書面による質問はご遠慮ください。

6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

【注意】TAC提携校では、サービス内容が異なる場合がございます。詳細は各提携校へお問い合わせください。

フォロー内容	単科生・本科生・パックス生				
	通学		通信		
	教室講座	ビデオブース講座	Web通信講座	DVD通信講座	資料通信講座
Webフォロー	●	●	-	●	-
音声DLフォロー	●	●	●	●	-
クラス振替出席フォロー	●	-	-	-	-
ビデオブース振替フォロー	◎ (500円/1講義)	-	-	-	-
追っかけフォロー	●	●	-	-	-
校舎間自由視聴制度	-	●	-	-	-
演習回教室講座振替制度	-	●	-	-	-
スクーリング	-	-	回数制限あり	回数制限あり	-
学習進度変更サポート制度	完全合格のみ	完全合格のみ	完全合格のみ	完全合格のみ	-
科目変更制度	●	●	●	●	●
直前期教室講座変更制度	-	●	●	●	●
質問電話	●	●	●	●	-
質問メール	回数制限あり	回数制限あり	回数制限あり	回数制限あり	回数制限あり
添削・採点指導	採点のみ	採点のみ	●	●	●
自習室利用	●	●	●	●	●

●：標準装備 ◎：有料サービス

割引制度(本科生・パックス生)	申込形態	
	本科生	パックス生
追加申込割引	●	3科目フリーバックのみ
オプション講座割引	●	●
経理実務・税法実務講座割引	●	●
1科目無料再受講制度	●	-
本科生延長割引	●	-
合格祝賀金進呈	●	-

再受講割引制度《翌年度の単科生申込みに際して》

過年度にTAC税理士講座を受講された方は、翌年度の対象コースを通常受講料より5%割引でお申込みできます。

【利用対象者】過年度にTAC税理士講座を受講された方

※オプション講座や全国公開模試のみ利用の方は除く

【利用対象コース】翌年度の下記の単科生（期別申込・資料通信講座は対象外）

「完全合格＋上級コース」「ベーシックコース」「基礎マスター＋上級コース」「年内上級講義＋上級コース」「年内上級演習＋上級コース」「速修コース」「上級コース」「チャレンジコース」

※過年度に受講された科目に関わらず、自由に科目を選択できます。

Web フォロー	教室講義を収録した動画を Web にて視聴できます。
音声 DL フォロー	教室講義を収録した音声をパソコンにダウンロードできます。
クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。 ※テスト類の採点も受けられます。ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1 講義 5 0 0 円（税込）]。※テスト類の採点も受けられます。
追っかけフォロー	開講日後に申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に合流する制度です（要予約・手数料不要）。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
演習回教室講座振替制度	ビデオブース講座の方も実力テスト・上級演習・実力完成答練・直前予想答練（申込コースに含まれる演習に限る）につき、教室講座に出席できます。 ※年内上級演習コースの年内上級演習は出席できません。
スクーリング	TAC 各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。
学習進度変更サポート制度 （完全合格＋上級コースのみ）	受講期間中に学習進度に一番合ったコースに変更できる制度です。 ※学習メディア変更の場合、差額をお支払いいただく場合があります。
科目変更制度	試験結果発表後の一定期間、受講科目の変更を認めています。詳細は TAC 各校舎までお問い合わせください。※変更により差額をお支払いいただく場合があります。
直前期教室講座変更制度	直前期（5～7 月期）を含むコースにおいて、直前期以降を各通信講座から教室受講に変更できる制度です。
質問電話	電話で講師に直接質問・相談ができる制度です。
質問メール	メールで講師に質問・相談ができる制度です。
添削・採点指導	実力テスト・上級演習・答練等の答案は、添削（通学メディアは採点のみ）してお返しします。 ※通信メディアの上級演習は添削（提出課題）問題のみ（P43 参照）添削します。 ※ミニテストは、ビデオブース講座・各通信メディアでは自己採点となります。 直前予想答練は、全メディアで自己採点となります。
自習室利用	講義等で使用していない教室を自習室として開放しています。

【割引制度（本科生・パックスのみ）】

追加申込割引	本科生・パックスの期間内に指定科目を超えて追加申込みされる場合は、通常受講料（単科申込のみ）から割引いたします。
オプション講座割引	ファイナルチェックなどのオプション講座を割引料金で受講できます。
経理実務・税法実務講座割引	TAC で開講している経理実務・税法実務講座の一部を割引料金で受講できます（本科生・パックス受講終了年度の 9 月末日までのお申込みに限ります）。
1 科目無料再受講制度 （本科生のみ）	本科生期間中に受講した科目（オプション講座・全国公開模試を除く）につき、万が一 1 科目以上不合格となった場合、本科生受講期間最終年度または本科生期間終了の翌年目標であればどのコースでも 1 科目無料で追加受講できる制度です。
本科生延長割引（本科生のみ）	本科生期間終了後も一定期間、受講料（単科申込のみ）から割引いたします。
合格祝賀金進呈（本科生のみ）	1 回の本科生期間中の連続する試験で TAC 本科生として受講された 5 科目すべてに合格された方には、2 年本科生 10 万円、3 年本科生 5 万円を進呈いたします。

7 各種サービス提供期限一覧

税理士講座

各種サービス提供期限一覧 [2022 年(8 月)合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2022 年度税理士試験最終日(会員証記載)

サービス内容	期限	詳細
通学講座の教材受け渡し請求期限	2022年税理士試験最終日	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース(振替フォロー)視聴期限	2022年税理士試験最終日	ビデオブースのご予約は、 <u>2022 年税理士試験最終日</u> までにお手続きください。
通信講座の教材問い合わせ期限	2022年税理士試験最終日	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
Web・音声 DL 利用期限	2022年税理士試験最終日	期限後は講義などの視聴ができなくなります。
i-support 利用期限	2022年税理士試験最終日	期限後はご利用できなくなります(質問メールは下記参照)。
自習室利用期限	右記参照	【通年】2022 年税理士試験最終日まで 【期別(※)】各受講期間の最終月末まで ※9-12 月期・1-4 月期のみの受講の方
質問メール	2022 年 7 月上旬に『TAC WEB SCHOOL』マイページにて公表いたします。	
質問電話利用期限		
答案提出期限	最終提出締切日 TAC 必着 (注1・2・3)	左記の期限までにご提出いただいた答案は、一部の時期を除き提出後約 2 週間で返却いたします。

注1 最終提出締切日は、2022 年 4 月に TAC WEB SCHOOL にて公開する「日程表」の通信発送日程のページにてご確認ください。

最終提出締切日を過ぎて、TAC に到着した答案については添削いたしません(採点のみとなります)のでご注意ください。

注2 公開模試(自宅受験)の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

注3 通信メディア受講で教育訓練給付制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。各自の修了日までに全提出課題の 8 割以上をご提出ください。

詳細は、P16 「8 教育訓練給付制度について」を参照してください。

8 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、すべて「一般教育訓練」についての内容です。
現在TACで開講している講座は、「特定一般教育訓練」、「専門実践教育訓練」ではありませんので
ご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限 10 万円）がハローワークから支給されます。

[2021 年 2 月 1 日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

制度の詳細は「TAC教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

[2021 年 2 月 1 日現在]

コース名	対象科目	対象メディア
1年簿財パック★	簿記論・財務諸表論 ※2科目とも基礎マスター+上級コース 【9月入学】が対象	通学：教室・ビデオブース 通信：Web・DVD ※2科目とも同一メディアが対象
ベーシック	法人税法・所得税法	通学：教室・ビデオブース 通信：Web・DVD
基礎マスター+上級 【9月入学】	簿記論・財務諸表論・法人税法 所得税法・相続税法・消費税法	通学：教室・ビデオブース 通信：Web・DVD
7ヵ月簿財パック★	簿記論・財務諸表論 ※2科目とも速修コース【1月入学】が対象	通学：教室・ビデオブース 通信：Web・DVD ※2科目とも同一メディアが対象
速修【1月入学】	簿記論・財務諸表論・消費税法 国税徴収法	通学：教室・ビデオブース 通信：Web・DVD
上級	簿記論・財務諸表論・法人税法 相続税法・消費税法	通学：教室・ビデオブース 通信：Web・DVD

★パック生は申込特典により「税理士スタート講座」を無料受講できますが、教育訓練給付制度のカリキュラム（受講開始日・講義回数等）には含まれません。

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヵ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に必要な事項をご記入の上、TACへご提出ください。講座のお申込みだけでと、教育訓練給付制度申込の登録は完了しておりません。必ずご提出ください。併せてご本人確認のため、本人および住居の確認ができるものをご提示ください。郵送で提出する場合は、本人および住居の確認ができるもののコピーを添付してください。

★支給要件の照会

ご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただくことをお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆通学の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに出席率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通学生の修了要件として規定しております。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。

出席状況は「TAC WEB SCHOOL」⇒「マイページ」⇒「学習記録」⇒「出席状況」にてご確認ください。

修了日までに出席率 80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度（教室振替制度・ビデオブースフォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。

音声DLフォローやWebフォローなど通信形態での受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。

修了日について

通学生の修了日は、指定講座全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日より約1週間後となります。各指定講座の修了日は、修了試験問題送付時にご案内いたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに添削答案提出率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通信生の修了要件として規定しております。

答案の提出

答案は、各自の修了日までに「データファイル」と一緒に提出してください。

スクリーングを利用された場合、提出率の対象となる添削答案については教室で提出せず、通常通り「データファイル」と一緒に郵送にてご提出ください。教室で提出されると、修了要件である提出回数としてカウントがされません。

なお、白紙答案や白紙に近い答案は提出と認められませんのでご注意ください。

★提出率の対象となる添削答案・回数は以下の通りです。

コース (受講期間)	科 目	回数	9-12 月期	1-4 月期	5-7 月期
ベーシックコース (11 カ月)	法・所	14 回	実力テスト No. 1⑧・No. 2⑧・No. 3⑧・No. 4⑥・No. 5⑧・No. 6⑧・No. 7⑥・No. 8⑧		実力完成答練 ①②③④⑤⑥
基礎マスター＋ 上級コース (11 カ月)	簿・財	15 回	実力テスト No. 1⑧・No. 2⑧・No. 3⑥・No. 4⑧	上級演習 ①③⑤⑦⑨	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	法・所	19 回	実力テスト No. 1⑨・No. 2⑨・No. 3⑨・No. 4⑨・No. 5⑨	上級演習 ①③⑤⑦⑨⑪⑬⑮	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	相	17 回	実力テスト No. 1⑧・No. 2⑧・No. 3⑧・No. 4⑧	上級演習 ①③⑤⑦⑨⑪⑬	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	消	12 回	実力テスト No. 1④・No. 2④・No. 3④・No. 4④	上級演習 ①③⑤⑦	実力完成答練 ①②③④
速修コース (7 カ月)	簿・財	10 回	—	実力テスト No. 1⑧・No. 2⑧・No. 3⑧・No. 4⑧	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	消	12 回	—	実力テスト No. 1④・No. 2④・No. 3④・No. 4④ No. 5④・No. 7②・No. 8②④	実力完成答練 ①②③④
	国	8 回	—	実力テスト No. 1④⑧・No. 2④⑧	実力完成答練 ①②③④
上級コース (7 カ月)	簿・財	11 回	—	上級演習 ①③⑤⑦⑨	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	法	14 回	—	上級演習 ①③⑤⑦⑨⑪⑬⑮	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	相	13 回	—	上級演習 ①③⑤⑦⑨⑪⑬	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	消	8 回	—	上級演習 ①③⑤⑦	実力完成答練 ①②③④

受講期間と修了日について

受講される講座の初回発送日から受講期間（上記一覧およびTAC教育訓練給付制度パンフレット厚生労働大臣指定講座案内に記載）を経過した期日が修了日となります。

各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。答案は修了日まで受け付けいたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。

※Web・音声DLの配信は、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります(P15)。修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

4. 教育訓練給付制度の利用ができなくなるケース

- (1) 科目・コースの変更
- (2) メディアの変更
- (3) 直前期教室講座変更制度の利用

教育訓練給付制度をご利用のコースについて、上記のいずれかの手続きを行いますと、教育訓練給付制度の利用ができなくなりますのでご注意ください。

5. 教育訓練給付制度修了試験について

教育訓練給付制度修了試験問題は、教育訓練給付制度を申請された方全員に、修了日の約2ヵ月前に郵送します。送付日程について事前に確認されたい場合は、お手数ですがお問い合わせください。

修了試験の解答用紙は、試験問題送付時にご案内する提出日までを目安にTAC宛ご返送ください。

※資格試験（本試験）の受験および合否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

6. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。

修了日から1週間以内に書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

7. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヵ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

8. 教育訓練給付制度に関する詳細

■TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>

■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html

■TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

9 科目・コース・メディアの変更

受講開始後の科目・メディア（受講形態）等の変更は原則として認められません。ただし、特定の事由・期間に限り、受講科目・コース・メディアの変更が認められます。

1. 学習進度変更サポート制度（完全合格＋上級コースのみ）

●変更事由

完全合格＋上級コース受講中の方が、2021 年 5 月～2022 年 3 月の学習ペース・進捗に合わせて、同一科目を他のコース（基礎マスター＋上級コースまたは速修コース）へ変更する必要がある場合

●変更後のコースおよび手続期間

手続期間により変更後に選択可能なコースが異なります。

- ① 完全合格＋上級コース開講後～2021 年 11 月 30 日まで
基礎マスター＋上級コース（2021 年 7 月～10 月入学）
- ② 2021 年 12 月 1 日～2022 年 3 月 31 日まで
速修コース（1 月入学）

※科目の変更および 2022 年 4 月以降の変更は適用外となります。

※申請から手続完了までお時間がかかる場合がございますので、ご注意ください。

※当制度による変更は 1 科目 1 回のみとなります。当制度利用後の再度の変更には別途追加受講料が発生いたします。

※上記①・②の期間に当制度を利用された場合、変更後は完全合格＋上級コースの講義はすべて受講できなくなります。

●手続き

期間中随時承りますので、ご希望の方は各受付窓口にお問い合わせください。

2. 合格発表に伴う科目・コース・学習メディア変更制度

●変更事由

以下の 2022 年 7 月までの通年コースを受講中の方が、2021 年 12 月の本試験の結果発表で本年度の受験予定科目を変更する必要がある場合

完全合格＋上級コース・ベーシックコース・基礎マスター＋上級コース・年内上級講義＋上級コース・年内上級演習＋上級コース

●変更後のコース

ベーシックコース（2022 年 1 月以降講義分より）・上級コース・速修コース（1 月入学）

※ベーシックコースの 2021 年 12 月までの講義受講を遡って希望される場合は適用外となります。

●手続き

所定期間内での手続きが必要です。2021 年 12 月本試験合格発表日より開始となります。その他手続きに関する詳細は 2021 年 11 月下旬頃各校掲示板にてご案内いたします。
(通信講座受講生の方には 2021 年 11 月下旬頃の教材発送にご案内を同封します)

3. 直前期教室講座変更制度（直前期の科目・コース・学習メディア変更）

※主に直前期から教室講座受講生と一緒に講義・答練を受けたいという方のために、ご用意している制度です。

●変更事由

2022 年 7 月までの通年コースを受講中の方が、直前期部分につき、科目・コース・学習メディアを教室講座その他に変更する必要がある場合

●変更後のコース

ベーシックコース・上級コース・速修コース（いずれも直前期以降）

※直前期以前からの講義受講を希望される場合は適用外となります。

●手続き

所定の期間内での手続きが必要です。2022 年 4 月より開始となります。その他手続きに関する詳細は 2022 年 3 月下旬頃各校掲示板にてご案内いたします。
(通信講座受講生の皆様には 2022 年 3 月下旬頃の教材発送にご案内を同封します)

<各制度注意事項>

- ①各制度とも、変更後の科目・コース・学習メディアによって追加受講料が必要となる場合がありますのでご注意ください。
 - ②制度ごとに一定の手続期間がございます。期間外のお申し出については各制度の適用外となります。
 - ③地区・学習メディアにより、設定されていない科目・コースがあります。
 - ④「速修コース（3・4 月入学）」に科目変更またはコース変更をご希望の場合、各制度の適用外となります。
 - ⑤変更手続き後、再度変更することはできません。
 - ⑥Web 通信講座・Web フォローを受講中の方が当制度を利用された場合、変更前の科目コースの講義については以後停止となる場合がありますので、ご了承の上お手続きください。
 - ⑦教育訓練給付制度をご利用の方が、当制度を利用した場合、教育訓練給付制度が利用できなくなりますのでご注意ください。
- ※その他ご不明な点は、各校受付にお問い合わせください。

4. 受講途中での他の学習メディアへの変更

転居などにより通学ができなくなるなど、止むを得ない事情がある場合、ご相談をお受けいたしますので、各校受付にお問い合わせください。

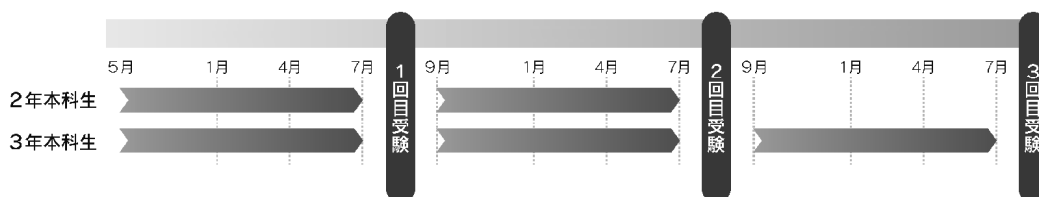
※変更の際し、差額受講料が必要となる場合があります。

10 本科生・パックス生について

1. 本科生

(1) 本科生について

本科生は本科生期間中に5科目まで受講することができます。また、学習メディアは教室講座・ビデオブース講座及び各通信講座の中から選択することができます（一部、追加受講料が必要となる学習メディアがございます）。

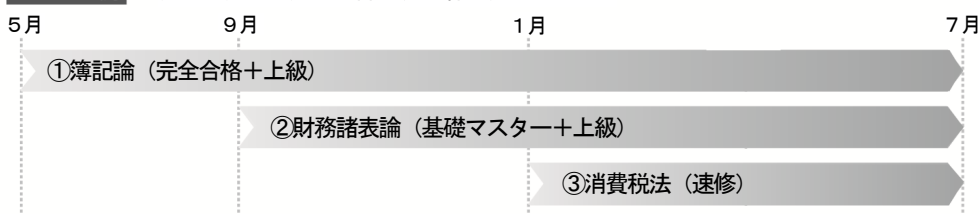


(2) 各年度内での受講科目・コース上限

	2年本科生・1.5年本科生		3年本科生・2.5年本科生	
	一括払い	分割払い	一括払い	分割払い
1年目	4科目まで	3科目まで	3科目まで	2科目まで
2年目	5科目－（1年目受講科目数）まで		1年目と合算して4科目まで	
3年目			5科目－（1年目＋2年目受講科目数）まで	

各年度内で受講科目を順次増やしていくことも可能です。

パターン例 5月・9月・1月に1科目ずつ増やすケース



※完全合格＋上級コース・基礎マスター＋上級コース（7月入学）は、各本科生・パックス生の2年目以降は選択できません。

※本科生における受講科目の選択数は、合格目標年度をまたがって同じ科目を選択された場合でも、それぞれ1科目と数えます（例：1年目簿記論を選択され、2年目簿記論を再度選択された場合は「2科目選択」となります）。

※本科生期間中は、目標年ごとに1科目以上のご登録が必要です。

(3) 科目選択の登録期限

科目選択の登録は教室講座・ビデオブース講座・各通信講座ともに、下記の登録期限までにお済ませください。期限を過ぎましたコースについては登録できませんので、予めご了承ください。なお、次年度の登録権利をお持ちの方には、2022年8月上旬に次年度の登録案内を送付いたします。

(注意) 2年目以降完全合格+上級コース・基礎マスター+上級コース(7月入学)は選択できません。

① 9月～翌年1月入学の各コース……………各開講日・受講開始日より2ヵ月以内

② 4月入学の各コース(教室講座のみ) ……開講年の5月末日まで

(4) 会員証について

教室講座・ビデオブース講座を選択された場合、期別(5～12月、1～4月、5～7月)ごとに会員証の発行が必要になります。

各通信メディアを選択された場合、会員証は各年度ごとに1枚発行されます。

(5) 特典について

① 追加申込割引

● 2年本科生・1.5年本科生……………以下の条件で追加申込をされる場合、通常受講料(単科生申込のみ)から50%割引いたします。

<一括払い> 1年目 4科目を超えて、追加申込される場合

2年目 {5科目－1年目受講科目数}を超えて、追加申込される場合

<分割払い> 1年目 3科目を超えて、追加申込される場合

2年目 {5科目－1年目受講科目数}を超えて、追加申込される場合

● 3年本科生・2.5年本科生……………以下の条件で追加申込をされる場合、通常受講料(単科生申込のみ)から50%割引いたします。

<一括払い> 1年目 3科目を超えて、追加申込される場合

2年目 {5科目－(1年目＋3年目受講科目数)}(※上限4科目)を超えて、追加申込される場合

3年目 {5科目－(1年目＋2年目受講科目数)}を超えて、追加申込される場合

<分割払い> 1年目 2科目を超えて、追加申込される場合

2年目 {5科目－(1年目＋3年目受講科目数)}(※上限4科目)を超えて、追加申込される場合

3年目 {5科目－(1年目＋2年目受講科目数)}を超えて、追加申込される場合

※追加申込割引の対象は、受講中の本科生と同一の目標年度の単科申込に限ります。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いします。また、お申込み時に必ず会員証ご提示の上、本科生の特典による割引の旨をお伝えください。

郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

※当制度を利用して本科生期間中に5科目合格された方にも、合格祝賀金は進呈いたします。

②オプション講座・経理実務／税法実務講座の割引受講

ファイナルチェック等のオプション講座の一部および経理実務／税法実務講座を50%割引で受講できます。

※本科生延長割引制度期間は適用外となります。

※全国公開模試等は適用外となります。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いします。また、お申込み時に必ず会員証ご提示の上、本科生の特典による割引の旨をお伝えください。郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

③合格祝賀金

本科生期間中（本科生延長割引制度期間中は含まれません）に5科目合格し、下記の要件を満たしている方には合格祝賀金を進呈いたします。

<要件1>

合格された5科目すべてをTAC本科生として受講していること。

<要件2>

本科生期間中に行われる連続する受験で5科目合格していること。

【金額】

●2年本科生・1.5年本科生…10万円

●3年本科生・2.5年本科生…5万円

※合格祝賀金制度の申請期限は、対象本科生終了年度の翌年1月末日までとし、期限内に自己申告による申請手続きが必要となります。申請時には、合格証書（コピー可）をご用意ください。なお、期限を過ぎた場合、申請は受け付けできませんので予めご了承ください。

④1科目無料再受講制度

本科生期間中に、受講した科目（オプション講座・全国公開模試を除く）を受験し、万が一1科目以上不合格となった場合、本科生受講期間最終年度または本科生期間終了の翌年目標であればどのコースでも1科目無料で追加受講できる制度です。受講料分割払いの方は各本科生の目標最終年度のお支払いが終了してからご利用できます。

<受講可能となる科目・コース>

不合格判明以降に開講する、本科生受講期間最終年度または本科生期間終了翌年目標の1科目（コース）を通常受講料（単科生申込のみ）から100%割引で追加申込できます。

※受験した科目と違う科目・コースを受講いただくことも可能です。学習メディアも自由に選択できます。

※不合格判明以前に開講しているコースや期別申込は対象外です。

※受講料分割払いの方は、各本科生の目標最終年度のお支払いが終了してからご利用できます。

※本科生期間終了翌年目標で利用する場合は、4月までに開講するコースが対象となります。

<手続き>

不合格が判明した際の「税理士試験結果通知書」のコピーをご用意ください。「税理士試験結果通知書」のコピーがない場合は、いかなる事情があっても当制度の適用はできません。また、未受験の科目は当制度における不合格科目とはなりませんのでご注意ください（「税理士試験結果通知書」は受験された科目のみの結果が提示されます）。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いします。受講申込書に「税理士試験結果通知書」のコピーを添え受付にご提出ください。郵送でのお手続きの場合は、申込書に「税理士試験結果通知書」のコピーを同封し、「1科目無料再受講制度利用」と封筒に明記してご送付ください。

<その他注意事項>

※当制度を利用して本科生期間中に5科目合格された方にも、合格祝賀金は進呈いたします（本科生期間終了翌年に当制度を利用して5科目合格された場合は、対象外となります）。

※当制度を利用後、本科生を解約された場合、無料受講科目についてもTAC申込規約3【受講料について】(2)イに基づき計算させていただきます。なお、その際継続して無料受講科目の受講を希望される場合は、その継続分の受講料については別途有料でのお申込みが必要です。

※当制度でお申込みのコースが「合格発表に伴う変更制度」「直前期教室講座変更制度」の対象であった場合、いずれも利用できます。ただし、前述の変更制度以外のコース・科目の変更は不可とさせていただきます（別途有料でのお申込みとなります）。

<1科目無料再受講の利用例>

2022～2024年目標の3年本科生（2022年試験で消費税法が不合格）の場合



※本科生受講料分割払いの方は、分割払い最終年度のお支払い以降に利用可となります。
 ※制度を利用するには、「税理士試験結果通知書」のコピーが必要となります。大切に保管をお願いいたします。

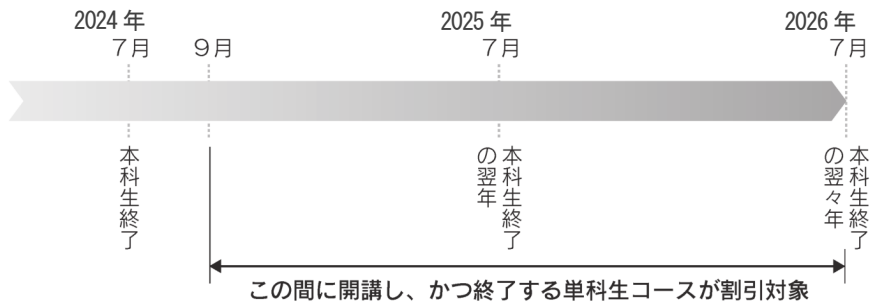
⑤本科生延長割引

本科生期間終了後も、その本科生終了後の翌々年の7月末日までに終了する単科生コース（直前対策講座を含む）に限り、当該年度開講時ごとの通常受講料から20%割引いたします。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いします。また、お申込み時に必ず会員証をご提示の上、本科生の特典による割引の旨をお伝えください。郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

※本科生延長割引でお申込みのコースは単科生となりますので、オプション講座等の割引は対象外となります。ご注意ください。

【2022・2023・2024年合格目標の3年本科生の場合】



【本科生受講期間中の特典】

		1科目無料再受講制度※ ¹	追加申込割引	オプション講座・経理実務／税法実務講座割引
適用期間		本科生受講期間最終年度※ ^{2,3}	本科生受講期間中	
適用条件		本科生期間中の受講科目が1科目以上不合格となった場合	追加で単科生申込をされる場合	オプション講座（ファイナルチェック・有料セミナー等）をお申込みになる場合
対象コース	2年本科生・1.5年本科生 3年本科生・2.5年本科生	100%OFF※ ^{2,3}	50%OFF	50%OFF
適用範囲	単科生一括申込	○※ ^{2,3}	○	○
	教室・ビデオブース期別申込	×		／
	直前対策	×		
	本科・バック申込	×	×	

【本科生受講期間終了後の特典】

		1科目無料再受講制度※ ¹	本科生延長割引	合格祝賀金
適用期間		本科生を終了後、翌年の7月末日までに終了する期間※ ²	本科生を終了後、翌々年の7月末日までに終了する期間	本科生終了時
適用条件		本科生期間中の受講科目が1科目以上不合格となった場合	上記期間内に終了するコースを単科生申込みをされる場合	本科生を終了後、その年の合格発表で通算5科目合格した場合、合格祝賀金を進呈※ ⁴
対象コース	2年本科生・1.5年本科生 3年本科生・2.5年本科生	100%OFF※ ²	20%OFF	10万円を進呈※ ⁴ 5万円を進呈※ ⁴
適用範囲	単科生一括申込	○※ ²	○	／
	教室・ビデオブース期別申込	×		
	直前対策	×		
	本科・バック申込（継続受講） オプション講座・経理／税法実務講座	×	×	

- ※¹ 1科目無料再受講制度は、本科生受講期間最終年度または本科生終了翌年に1回のみご利用できます。
- ※² 不合格判明以降に開講するコースに限りです。
- ※³ 受講料分割払いの方は各本科生の受講期間最終年度のお支払いが終了してからご利用いただけます。
- ※⁴ 所定の期間内に自己申告による申請手続が必要となります。

2. パック生

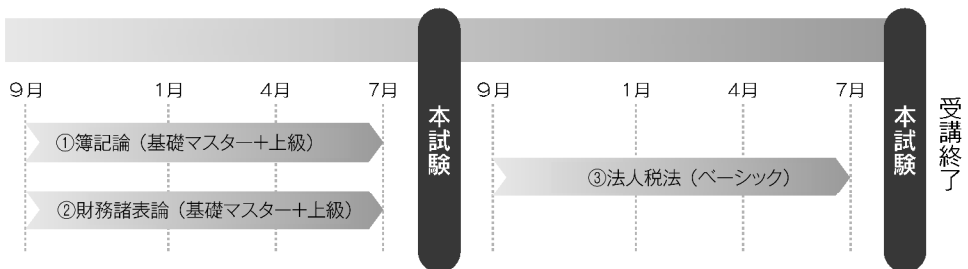
(1) フリーパック・簿財パックについて

フリーパック・簿財パックの学習メディアは、コースごとに教室講座・ビデオブース講座・各通信講座内の中から選択することができます（一部、追加受講料が必要となる学習メディアがございます）。

(2) 科目の選択と受講プラン（フリーパック生）

パターン例

（例：2年3科目フリーパックの場合）



※完全合格+上級コース・基礎マスター+上級コース(7月入学)は、パック生の2年目では選択できません。

※複数年パックにおける受講科目の選択数は、合格目標年度をまたがって同じ科目を選択された場合でも、それぞれ1科目と数えます（例：1年目簿記論を選択され、2年目簿記論を再度選択された場合は「2科目選択」となります）。

※パック生期間中は、目標年ごとに1科目以上のご登録が必要です。

(3) 科目選択の登録期限

科目選択の登録は、教室講座・ビデオブース講座・各通信メディアともに、下記の登録期限までにお済ませください。期限を過ぎましたコースについては登録できませんので、予めご了承ください。なお、次年度の登録権利をお持ちの方には、2021年8月上旬に次年度の登録案内をご送付いたします。

（注意）2年目は完全合格+上級コース・基礎マスター+上級コース(7月入学)は選択できません。

①9月～翌年1月入学の各コース……………各開講日・受講開始日より2ヵ月以内

②4月入学の各コース（教室講座のみ）……………開講年の5月末日まで

(4) 会員証について

教室講座・ビデオブース講座を選択された場合、期別（5～12月、1～4月、5～7月）ごとに会員証の発行が必要になります。

各通信メディアを選択された場合、会員証は各年度ごとに1枚発行されます。

(5) 特典について**①追加申込割引（3科目フリーパックのみ）**

受講期間中にさらに単科生申込にて科目を追加される場合には、通常受講料（単科申込のみ）から20%割引いたします（2科目フリーパック・簿財パックについては適用されません）。

※追加申込割引の対象は、受講中のパックと同一の目標年度の単科申込に限ります。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いいたします。また、お申込み時に必ず会員証ご提示の上、パック生の特典による割引の旨をお伝えください。郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

②オプション講座・経理実務／税法実務講座の割引受講

ファイナルチェック等のオプション講座の一部および経理実務／税法実務講座を20%割引で受講できます。

※全国公開模試等は適用外となります。

※お申込みは、TACの受付窓口にて直接行うか郵送にてお願いいたします。また、お申込み時に必ず会員証ご提示の上、パック生の特典による割引の旨をお伝えください。郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

【パック生受講期間中の特典】

		追加申込割引	オプション講座・ 経理実務／税法実務講座割引
適用期間		フリーパック・簿財パック受講期間中	
適用条件		パックでの登録の枠を越えて追加で単科生申込をされる場合	
対象 コース	1年簿財パック 7ヵ月簿財パック	適用なし	オプション講座（ファイナルチェック・有料セミナー等）をお申込みになる場合 20%OFF
	1年2科目フリーパック 7ヵ月2科目フリーパック		
	1年2科目フリーパックS 7ヵ月2科目フリーパックS		
	1年2科目フリーパックSS 7ヵ月2科目フリーパックSS		
	1年3科目フリーパック 7ヵ月3科目フリーパック	20%OFF	
	2年2科目フリーパック 1.5年2科目フリーパック	適用なし	
	2年3科目フリーパック 2.5年3科目フリーパック	20%OFF	
適用 範囲	単科生一括申込	○	○
	教室・ビデオブース期別申込		
	直前対策		
	本科生・パック生申込	×	

●表に記載されております割引制度は、TAC受付窓口もしくは郵送でのお申込みとなります（大学生協等代理店でのお申込みはできません）。

MEMO

教室講座編

- | | |
|---------------------|------|
| 1. 欠席した場合のフォロー | P 32 |
| 2. もう一度講義を受講したい場合 | P 34 |
| 3. 答案の採点および成績発表について | P 35 |

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下のフォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点も受けられます。	締切クラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます(お手続きは不要)。
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※テスト類の採点も受けられます。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます[要予約、有料 ¥500(税込)]。詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末でWeb通信を受講する	Webフォロー(標準装備)	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。
4. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末に講義音声ダウンロードして受講する	音声DLフォロー(標準装備)	音声DL通信講座の講義を受講できます。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類(ミニテスト、実力テスト、答練、演習等)の採点・添削も受けられます。

ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。なお、受講・予約の方法は、「TAC WEB SCHOOL」をご参照ください。

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制 (当日予約は不可) となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類の採点・添削も受けられますが、通常的答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

※各校舎所定の答案返却 BOX で受け取ってください。

3. Webフォロー・音声DLフォロー

欠席された講義をインターネットを利用することによって、フォローすることができます。

詳細は、『TAC利用ガイド』通信メディア編「**2**TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

◇Web フォロー・音声 DL フォローは標準装備です。

◇Web フォロー・音声 DL フォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および無料デモ体験版の動作をご確認ください。<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Web フォロー・音声 DL フォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

※テスト類の採点・添削も受けられますが、通常的答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

※各校舎所定の答案返却 BOX で受け取ってください。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆Webフォロー・音声DLフォロー

インターネットを利用することによって、同じ範囲の講義を何度でも受講することができます（P33 参照）。

3 答案の採点および成績発表について

1. 答案返却について

教室講座の場合は約1週間後に教室で返却します。返却時に欠席された場合は、各校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

※直前予想答練は自己採点となります。

2. 欠席フォロー利用時の答案返却について

(1) クラス振替出席フォロー

クラス振替出席フォローを利用して教室で答練を受けた場合の返却は、実際に受講した校舎で行います。返却時に欠席された場合は、振替受講された校舎の受付にある答案返却BOXで受け取ってください。郵送による返却、校舎間の答案転送等は一切行っておりませんので、ご了承ください。

(2) ビデオブース振替フォロー・Webフォロー・音声DLフォロー

各校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

※通常の答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

3. 成績発表について

(1) 個人別成績表

ご自身の成績（各問ごとの得点・合計得点・全国平均点・上位%）をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて個人別成績表に反映いたします。

各テストの個人別成績表への反映は、答案がTACに到着してから約1～2週間後です。

※個人別成績表は約1～2週間おきの定期更新となります。

※自己採点となる問題については、個人別成績表への反映はございません。

(2) 総合成績表

実力テスト・答練・演習では、成績優秀者一覧・得点分布表・講評をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて発表いたします。

総合成績表の発表日程は、TAC WEB SCHOOLマイページ「講座からのお知らせ」に順次掲載予定の「各種テスト集計発表予定のご案内」にてご確認ください。

※ミニテスト・補助問題・直前予想答練等は総合成績表の発表はございません。

TAC WEB SCHOOLの利用方法は、『TAC利用ガイド』通信メディア編「**2**TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください。

4. 返却答案の保管期間について

返却より長期間経過した答案は「答案返却BOX」から回収し、本試験終了後1週間で全て廃棄します。ご注意ください。

MEMO

ビデオブース講座編

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および
成績発表について | P 38 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P 39 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P 39 |

1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

採点対象答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

採点対象答案……実力テスト・上級演習・実力完成答練

※上記以外の演習（ミニテスト・補助問題・チャレンジ演習・直前予想答練等）につきましては自己採点となります。

(2) 答案の提出期限について

答案の提出期限は、2022年4月にTAC WEB SCHOOLの「講座からのお知らせ」にて公開する日程表内、通信発送日程に記載した最終提出締切日となります。

(3) 答案の返却について

各種答案の採点済み答案については、提出日から約2週間前後で各校舎所定の答案返却BOXに返却させていただきます。ご自身の答案を確認した上、お間違えのないようお持ち帰りください。また答案の採点や集計上、答案の返却が遅れてしまう場合があります。予めご了承ください。

(4) 返却答案の保管期限

返却より長期間経過した答案は、「答案返却BOX」から回収し、本試験終了後1週間ですべて廃棄します。ご注意ください。

3. 成績発表について

(1) 個人別成績表

ご自身の成績（各問ごとの得点・合計得点・全国平均点・上位%）をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて個人別成績表に反映いたします。

各テストの個人別成績表への反映は、答案がTACに到着してから約1～2週間後です。

※個人別成績表は約1～2週間おきの定期更新となります。

※自己採点となる問題については、個人別成績表への反映はございません。

(2) 総合成績表

実力テスト・答練・演習では、成績優秀者一覧・得点分布表・講評をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて発表いたします。

総合成績表の発表日程は、TAC WEB SCHOOLマイページ「講座からのお知らせ」に順次掲載予定の「各種テスト集計発表予定のご案内」にてご確認ください。

※ミニテスト・補助問題・直前予想答練等は総合成績表の発表はございません。

2 答練・演習の教室振替について

◆演習回教室講座振替制度 ※年内上級演習は不可

答練・演習は教室受講生と一緒に受講したいという方のために、ビデオブース受講から教室受講（教室講座開講校舎のみ）に振替できる制度です。お申込みコースに含まれる実力テスト・上級演習・実力完成答練・直前予想答練につき、教室講座に出席できます。

お手続きは不要です。会員証をお持ちの上、教室講義に出席してください。日程は、TAC WEB SCHOOLにて公開となる、「日程表」で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※年内上級演習コース（年内上級演習＋上級コースの年内部分）の年内上級演習は出席できません。

※上記の演習回以外の講義には出席できません。

※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問い合わせください。

※実力テスト・上級演習・実力完成答練は教室にて答案を提出していただければ採点もいたします。採点後の答案は、出席された答練・演習実施日の1週間後の教室講義実施以降に、受講した校舎の「答案返却 BOX」に返却いたします。受講校舎以外での返却は行いませんのでご注意ください。

3 もう一度講義を受講したい場合

◆Webフォロー・音声DLフォロー

欠席された講義をインターネットを利用することによって、フォローすることができます。詳細は、『TAC利用ガイド』通信メディア編「**2**TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

◇Web フォロー・音声 DL フォローは標準装備です。

◇Web・音声 DL フォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて、動作環境および無料デモ体験版の動作をご確認ください。<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Web フォロー・音声 DL フォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

MEMO

通信メディア編

1. 教材送付について	P 42
2. 答案添削の流れ	P 43
3. i-support	P 46
4. スクリーニング	P 47

1 教材送付について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「通信講座教材送付明細書」が添付されておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは送付内容のご確認をお願いします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヵ月以内に送付明細書に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられませんので、予めご了承ください。

●通信講座送付明細書（見本）

発送内容物の一覧が掲載され、毎回の発送物に同封されます。通信講座受講生向けの連絡事項を掲載する場合もありますので、教材到着時には必ずご確認ください。

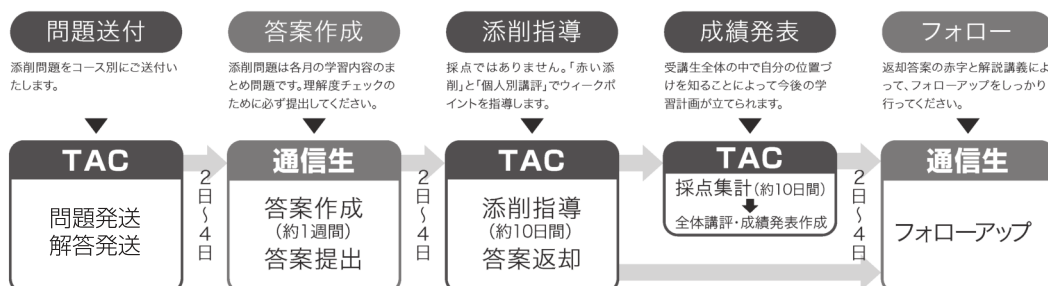
資格の学校 TAC		TAC税理士講座 2021年合格目標		[03-21-6-1] (No.1)																																																																		
		【基礎マスター+上級コース(9月入学)】通信講座 教材送付明細書		発送日 2020年8月26日																																																																		
★このたびは、TAC税理士講座にお申込みいただきありがとうございます。 学習を始めるといなり、「受講ガイド」をご一読ください。 ◆発送日程等の詳細は、TACWEB SCHOOL マイページ内「講座からのお知らせ」より、各欄をご確認ください。 日程表は講座別(第1回)にも掲載いたします。発送日程及び送付内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。 ◆「動画」「音声」は「講義録」の配信日程は、それぞれ異なる日程となります。 ◆「答案提出締切日」について、締切日を過ぎて提出された答案は、返却はいたしますが、成績順位発表の対象から除かれます。 ○TAC WEB SCHOOL もご利用いただくためにはマイページ登録が必要となります。お済みでない方は、下記URLより登録ください。 【TAC WEB SCHOOL - https://portal.tac-school.jp/】 ○成績表、正誤表等は、TAC WEB SCHOOL マイページに掲載しております。マイページのご登録方法は、受講ガイドをご参照ください。 ○講義で講師が配付したシジュメは「講義録」に掲載して送付しております。Web 通信生の方はWEB SCHOOLの講義録(PDFファイル)内に含まれております。 ※教材に記載されているコード番号の末尾の桁が、本明細書と異なる場合がございますが同一の教材です。 ※DVDの教材の収録にはDVDの対応のプレーヤーが必要ですが、パソコンやゲーム機等は動作保証外となります。予めご了承ください。 ※住所を変更する場合は、発送日の10日前まで受講ガイドの「個人資料の「変更届出書」をご提出ください。 「変更届出書」はTACホームページから印刷できます。< https://www.tac-school.jp/file/tac_twin/pdf/heroupd > なお、個人情報保護の方針に基づき、電話・メールでの変更は承っておりませんので、予めご了承ください。																																																																						
▼教材発送日程表 <簡易版> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目 / 発送日</th> <th>8/26(水)</th> <th>9/10(木)</th> <th>9/19(金)</th> <th>9/19(金)</th> <th>9/23(水)</th> <th>10/7(水)</th> <th>10/20(金)</th> <th>11/4(水)</th> <th>11/17(金)</th> <th>12/1(金)</th> <th>12/15(金)</th> <th>12/24(木)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講義・財産</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>DVDの通信のみ</td> </tr> <tr> <td>法人・所得</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>DVDの通信のみ</td> </tr> <tr> <td>相続</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>DVDの通信のみ</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>○</td> <td>DVDの通信のみ</td> <td>DVDの通信のみ</td> </tr> </tbody> </table> ※○印は、Web通信・DVD通信ともに発送があります。 ※※送付内容等の詳細は、TACWEB SCHOOLマイページより日程表をご確認ください。						科目 / 発送日	8/26(水)	9/10(木)	9/19(金)	9/19(金)	9/23(水)	10/7(水)	10/20(金)	11/4(水)	11/17(金)	12/1(金)	12/15(金)	12/24(木)	講義・財産	○	○	DVDの通信のみ	○	○	○	○	○	DVDの通信のみ	○	DVDの通信のみ	DVDの通信のみ	法人・所得	○	○	○	○	○	○	○	○	DVDの通信のみ	○	DVDの通信のみ	DVDの通信のみ	相続	○	○	○	○	○	○	○	○	DVDの通信のみ	○	DVDの通信のみ	DVDの通信のみ	上記以外	○	○	DVDの通信のみ	○	○	DVDの通信のみ	○	○	DVDの通信のみ	○	DVDの通信のみ	DVDの通信のみ
科目 / 発送日	8/26(水)	9/10(木)	9/19(金)	9/19(金)	9/23(水)	10/7(水)	10/20(金)	11/4(水)	11/17(金)	12/1(金)	12/15(金)	12/24(木)																																																										
講義・財産	○	○	DVDの通信のみ	○	○	○	○	○	DVDの通信のみ	○	DVDの通信のみ	DVDの通信のみ																																																										
法人・所得	○	○	○	○	○	○	○	○	DVDの通信のみ	○	DVDの通信のみ	DVDの通信のみ																																																										
相続	○	○	○	○	○	○	○	○	DVDの通信のみ	○	DVDの通信のみ	DVDの通信のみ																																																										
上記以外	○	○	DVDの通信のみ	○	○	DVDの通信のみ	○	○	DVDの通信のみ	○	DVDの通信のみ	DVDの通信のみ																																																										
▼送付教材(共通の送付物です) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>共通教材【95-96-98】</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全科目共通 999</td> <td>・受講ガイド 030-8900-1149-10</td> <td> ※TACWEB SCHOOLにてオンラインセッションを 配信しておりますのでご確認ください。 ※TACWEB SCHOOLをご利用いただくにはマイページ登録が必要です。 お済みでない方は「受講ガイド」をご参照の上、マイページ登録をお願いいたします。 </td> </tr> </tbody> </table> ※科目ごとの教材は、次頁以降をご参照ください。						科目	共通教材【95-96-98】		全科目共通 999	・受講ガイド 030-8900-1149-10	※TACWEB SCHOOLにてオンラインセッションを 配信しておりますのでご確認ください。 ※TACWEB SCHOOLをご利用いただくにはマイページ登録が必要です。 お済みでない方は「受講ガイド」をご参照の上、マイページ登録をお願いいたします。																																																											
科目	共通教材【95-96-98】																																																																					
全科目共通 999	・受講ガイド 030-8900-1149-10	※TACWEB SCHOOLにてオンラインセッションを 配信しておりますのでご確認ください。 ※TACWEB SCHOOLをご利用いただくにはマイページ登録が必要です。 お済みでない方は「受講ガイド」をご参照の上、マイページ登録をお願いいたします。																																																																				

※実費へつづ

2 答案添削の流れ

通信メディアには、コース毎に添削問題が用意されており、提出された添削問題の答えは添削・採点をしてご返却いたします。また、添削問題には、答案提出締切日が設けられておりますので、「日程表」にて答案提出締切日をご確認の上、計画的にご提出ください。

1. 添削サイクル



※ 税理士試験前後、お盆休み、年末年始、ゴールデンウィークにつきましては返却に日数がかかる場合がございます。

2. 添削問題（提出課題）

添削問題は下記の通りとなりますので、ご確認の上ご提出ください。下記以外の答案を提出された場合、添削・採点はいたしかねますので予めご了承ください。

コース	科目	回数	5-12月期	1-4月期	5-7月期
完全合格+上級コース	簿・財	15回	実力テストNo.1⑧・No.2⑧・No.3⑥・No.4⑧	上級演習1③5⑦9	実力完成答練 ①2③4⑤⑥
ベーシックコース	法・所	14回	実力テストNo.1⑧・No.2⑧・No.3⑧・No.4⑥・No.5⑧・No.6⑧・No.7⑥・No.8⑧		実力完成答練 ①2③4⑤⑥
基礎マスター+上級コース	簿・財	15回	実力テストNo.1⑧・No.2⑧・No.3⑥・No.4⑧	上級演習1③5⑦9	実力完成答練 ①2③4⑤⑥
	法・所	19回	実力テストNo.1⑨・No.2⑨・No.3⑨・No.4⑨・No.5⑨	上級演習1③5⑦9⑩⑪⑬	実力完成答練 ①2③4⑤⑥
	相	17回	実力テストNo.1⑧・No.2⑧・No.3⑧・No.4⑧	上級演習1③5⑦9⑩⑬	実力完成答練 ①2③4⑤⑥
	消	12回	実力テストNo.1④・No.2④・No.3④・No.4④	上級演習1③5⑦	実力完成答練 ①2③4
	酒・固・事・住・国	12回	実力テストNo.1④・No.1⑧・No.2④・No.2⑧	上級演習1③5⑦	実力完成答練 ①2③4
年内上級講義+上級コース	簿・財	15回	実力テスト①2③4	上級演習1③5⑦9	実力完成答練 ①2③4⑤⑥
	法	18回	実力テストNo.2④・No.3④・No.4⑤・No.5⑥	上級演習1③5⑦9⑩⑪⑬	実力完成答練 ①2③4⑤⑥
年内上級講義	簿・財	4回	実力テスト①2③4	—	—
	法	4回	実力テストNo.2④・No.3④・No.4⑤・No.5⑥		
年内上級演習+上級コース	法・所	22回	演習1③5⑦9⑩⑪⑬	上級演習1③5⑦9⑩⑪⑬	実力完成答練 ①2③4⑤⑥
	相	21回	演習1③5⑦9⑩⑪⑬	上級演習1③5⑦9⑩⑬	実力完成答練 ①2③4⑤⑥
	消	14回	演習1③5⑦9⑩	上級演習1③5⑦	実力完成答練 ①2③4
年内上級演習コース	法・所・相	8回	演習1③5⑦9⑩⑪⑬	—	—
	消	6回	演習1③5⑦9⑩		
進修コース	簿・財・相	10回	—	実力テストNo.1⑧・No.2⑧・No.3⑧・No.4⑧	実力完成答練 ①2③4⑤⑥
	法・所	11回	—	実力テストNo.1⑨・No.2⑨・No.3⑨・No.4⑨・No.5⑨	
	消	12回	—	実力テストNo.1④・No.2④・No.3④・No.4④ No.5④・No.7②・No.8②④	実力完成答練 ①2③4
	酒・固・事・住・国	8回	—	実力テストNo.1④・No.1⑧・No.2④・No.2⑧	

上級コース	簿・財	11回	—	演習13579	実力完成答練 ①23456
	法・所	14回	—	演習135791015	実力完成答練 ①23456
	相	13回	—	演習135791013	実力完成答練 ①23456
	消・酒・固・事・住・国	8回	—	演習1357	実力完成答練 ①234
チャレンジコース 直前対策講座	簿・財・法・所・相	6回	—	—	実力完成答練 ①23456
	消・酒・固・事・住・国	4回	—	—	実力完成答練 ①234

3. 答案提出方法

添削問題の提出の際には、添削問題と一緒に送っている、①通信講座データファイル、②TAC税理士講座への返信用封筒（第4種郵便）をご利用ください。

(1) 通信講座データファイルの記入

「データファイルの記入例」に従って、記入してください。

[illegible]

※データファイルの仕様は変更となる
場合がございます。

※住所・氏名・会員番号を必ずご記入ください。返却時にはそのまま宛名として使用しますので、楷書で丁寧に記入してください。未記入・誤記入のものは返送できませんのでご注意ください。

※「解答後の感想」欄には質問および住所変更など連絡事項は記入しないでください。

(2) 答案の綴じ方

記入済みの通信講座データファイルを、提出する添削問題の解答用紙にホチキス留めします。答案を第1問・第2問（・第3問）の順番に並べ、データファイルを上のにのせて、左上をホチキスで留めるようにしてください。なお、複数科目・回数の答案をまとめて提出する場合には、各答案ごとにデータファイルを添付してください。

(3) 答案の封入

答案はデータファイルとともに2つ折りにして封入してください。

TAC税理士講座への返信用封筒（第4種郵便）に封入後、答案の提出枚数に応じた切手を添付し、投函してください。

〈郵便物料金区分〉

郵便物料金につきましては重さにより金額が異なります。送付前にご確認ください。

第4種郵便 (封書)	100g 以内 15 円
	さらに 100g ごとに+10 円、上限 1kg 以内

※100g は答案 20 枚程度が目安です。

4. 添削開始日

答案は、日程表に記載した添削対象回の講義録配信開始日より添削を開始いたします。配信開始日前に到着した答案は、返却に2週間以上かかる場合があります。

5. 答案提出期限

添削問題には答案の提出締切日（TAC税理士講座への必着日）があります。各回の提出締切日は、TAC WEB SCHOOLにて公開している「日程表」に明示されています。

計画的な学習を行って、答案は提出締切日までに必ずご提出ください。

提出締切日を過ぎて提出された答案も添削いたしますが、成績順位発表の対象から除かれます。ただし、答案の最終提出締切日を過ぎてTACに到着した答案については添削いたしません（採点のみとなります）のでご注意ください。

なお、2022年目標の最終提出締切日は、2022年4月にTAC WEB SCHOOLにて公開する「日程表」の通信発送日程のページにてご確認ください。

6. 成績発表について

（1）個人別成績表

ご自身の成績（各問ごとの得点・合計得点・全国平均点・上位%）をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて個人別成績表に反映いたします。

各テストの個人別成績表への反映は、答案がTACに到着してから約1～2週間後です。

※個人別成績表は約1～2週間おきの定期更新となります。

※添削対象問題（P43 参照）以外は添削および個人別成績表への反映はございません。

（2）総合成績表

実力テスト・答練・演習では、成績優秀者一覧・得点分布表・講評をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて発表いたします。

総合成績表の発表日程は、TAC WEB SCHOOLマイページ「講座からのお知らせ」に順次掲載予定の「各種テスト集計発表予定のご案内」にてご確認ください。

※ミニテスト・補助問題・直前予想答練等は総合成績表の発表はございません。

7. お問い合わせ

答練・演習の答案返却に関するお問い合わせは、TAC通信教育部・答案管理担当までお願いいたします。

※お問い合わせ先は巻末「お問い合わせ先一覧」をご確認ください。

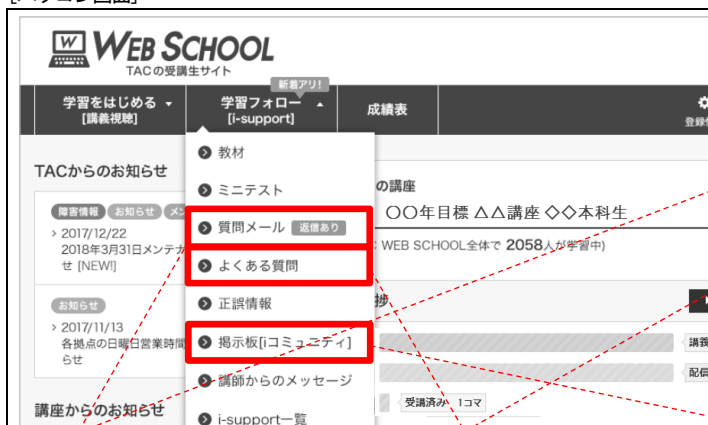
※スクーリングで郵送返却の手続きをとって提出した答案については、提出した校舎にお問い合わせください。

3 i-support

TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」、Web上で情報交換ができる「掲示板[i-コミュニティ]」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフが分かりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことが出来ます。

◆掲示板 [i-コミュニティ]

同じ試験を目指す仲間の情報交換の場がi-コミュニティ。言ってみればインターネット上に設けたコミュニケーションの場です。受講生同士で試験のことや学習方法など、自由にディスカッションを行うことができます。

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[<https://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→ [ログインページへ] → [マイページ登録] と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。

なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお入りください。

●対象者

コース …全コース

メディア…Web 通信講座、DVD 通信講座

※資料通信講座はスクーリング対象外

●回数（1科目につき）

コース	科 目	回数 (Web・DVD 共通)
完全合格＋上級コース	簿記・財表	22 回
ベーシックコース	法人・所得	22 回
基礎マスター＋上級コース	簿記・財表・法人・所得・相続	22 回
	酒税・消費・固定・事業・住民・国徴	11 回
年内上級講義＋上級コース	簿記・財表・法人	22 回
年内上級講義コース	簿記・財表・法人	8 回
年内上級演習＋上級コース	法人・所得・相続	18 回
	消費	10 回
年内上級演習コース	法人・所得・相続	4 回
	消費	3 回
速修コース（1 月入学）	簿記・財表・法人・所得・相続	14 回
	消費	11 回
	酒税・固定・事業・住民・国徴	7 回
速修コース（3・4 月入学）	酒税・消費・固定・国徴	7 回
上級コース	簿記・財表・法人・所得・相続	14 回
	酒税・消費・固定・事業・住民・国徴	7 回
チャレンジコース ※直前期(5-7 月期) のみ	簿記・財表・法人・所得・相続	5 回
	消費	3 回
直前対策講座	簿記・財表・法人・所得・相続	5 回
	酒税・消費・固定・事業・住民・国徴	3 回

●地区

札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・立川校・町田校・横浜校・大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校

※クラスによっては定員に達している場合もありますので、事前に各校受付にお問い合わせください。

※地区によって開講していないコース・科目があります。TAC WEB SCHOOL で公開している「日程表」をご確認ください。

●教室講義日程

TAC WEB SCHOOL で公開している「日程表」をご確認ください。

●スクーリング手続（※予約不要）

①「通信講座会員証」およびスクーリングを希望される講義に必要なテキスト類を必ずお持ちください。

②スクーリング時に来校された校舎の受付もしくは掲示にて実施教室を確認し、該当の教室へご入室ください。

※発送日程の関係で、必要なテキスト類もしくは会員証がまだお手元に届いていない場合は、スクーリング希望校舎受付にてその旨お申し出ください。テキスト等の貸出をいたします。

③スクーリング時に実施したテスト類につき、採点済答案の郵送返却を希望される場合は、下記の手続が必要となります。手続がなされていない答案につきましては、原則としてご受講された校舎の答案返却BOXにての返却となります。なお、答案の保管期間は返却日より1ヵ月とさせていただきますのでご注意ください。

1) 返信先住所・氏名を記入した返信用封筒（定形外封筒）をご用意いただき、下記を参照に切手を貼付ください。宛名の不備や切手の不足等があると、返却が遅れたり、到着しない場合がありますので、ご注意ください。

★答案枚数（目安）～10枚…120円切手、～22枚…140円切手

※2021年2月1日時点の料金です。今後の消費税率の変更などにより金額が変わる可能性があります。

2) 提出答案と1)の封筒をホチキス留めし、答案に「スクーリングにつき、郵送返却を希望します」と明記ください。

3) 教室講座担当講師にご提出ください。

※スクーリングにて答案を提出された場合で、再度通信添削答案を送付された場合、添削はいたしかねますので予めご了承ください。

※答案返却に関するお問い合わせは提出した校舎にお願いします。

★教育訓練給付制度ご利用の方がスクーリングされる場合のご注意★

提出率の対象となる答練の回をスクーリングされた場合、添削答案は教室で提出せず、通常通り「データファイル」と一緒に郵送にてご提出ください。教室で提出された場合、修了要件である提出回数としてカウントされません。

上記③1)～3)の郵送返却の手続をして教室で提出した場合、郵送返却されますが、給付制度の提出回数としてはカウントされませんのでご注意ください。

日程表

1. 日程表のご案内

P50

1 日程表のご案内

1. 日程表

税理士講座 2022 年合格目標コースの日程表は、TAC WEB SCHOOL 等で公開予定です。

講義期間	公開時期	公開場所
2021 年 9～12 月期	2021 年 8 月下旬	●TAC WEB SCHOOL マイページ 「講座からのお知らせ」に掲載します。 ●TAC 税理士講座 ホームページ
2022 年 1～4 月期	2021 年 11 月中旬	
2022 年 5～7 月期	2022 年 4 月上旬	

2. 日程表の案内項目

- 教室講座／講義日程
- ビデオブース講座・ビデオブース振替フォロー／視聴開始日程
- Web 通信講座・Web フォロー・音声 DL フォロー／配信開始日程
- Web 通信講座・DVD 通信講座・資料通信講座／教材発送日程
- 各回の学習テーマ

卷末

1. 各種変更手続き（変更届出書）
2. N E X T割引
3. お問い合わせ先一覧

各 種 変 更 手 続 き

現在TACに登録いただいている内容に変更が必要な場合、**変更日の10日前までに**（必着）次ページにあります「**変更届出書**」の太枠線内の事項を楷書で丁寧に記入し、提出してください。

変更できる項目には、

1. 現住所・電話番号	2. 教材送付先	3. 氏名	4. DMストップ
-------------	----------	-------	-----------

がございます。

【変更届出書の記入・提出方法】

変更届出書のSTEP1～4に漏れなくご記入いただき、下記のいずれかの方法で提出してください。

① 各校受付窓口へ提出

② 郵送で提出

＜郵送先＞ 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TAC情報システム部

③ FAXで提出

＜FAX番号＞ 03 (5276) 8939

【変更届出書の記入における注意事項】

- ・ 個人情報保護法の規範に準じまして、電話やメールでの変更は承っておりません。必ずご本人が記入・申請をしてください。
- ・ 右上「記入日」欄も正確にご記入ください。
- ・ 楷書で丁寧に記入してください。記載内容が不明の場合、変更のお手続きができません。
- ・ 通信メディア（DVD通信講座・Web通信講座・音声DL通信講座・資料通信講座）で受講の方は、教材発送日の10日前までに「現住所」または「教材送付先」の変更手続きが完了していませんと、正しい住所に送付されない場合がございます。なお、海外への教材発送は行っておりません。
- ・ DMストップを希望された場合でも、学習上重要なご案内（日程変更・正誤表・全国公開模試の案内等）は送付される場合がございます。
※学習上重要なご案内は、受講されている講座・コースにより異なります。

変更届出書

STEP 1 お客様情報 全てご記入ください。										記入日		20		年		月		日	
会員番号										※お預かりした個人情報 は、お客様の同意なく 業務委託先以外の第三者に開示、提供することはございません。									
フリガナ		姓				名				生年月日									
氏 名										昭和 ・ 平成 年 月 日									
教育訓練給付制度		現在 教育訓練給付制度を、(利用している ・ 利用していない) (どちらかに○をしてください)																	

STEP 2 変更事項		変更項目に○印をし、変更希望日を記入してください。			
変更項目	1. 現住所・電話番号 2. 教材送付先 3. 氏名 (STEP4で変更) 4. DMストップ				
変更日	20 年 月 日 から 変更を希望します。				

STEP 3 受講講座・コース					
受講確認	現在 いずれかの講座・コースを、（ 受講している ・ 受講していない ） （どちらかに○をしてください）				
受講形態	通学（ 教室 ・ ビデオブース ） ／ 通信（ DVD ・ WEB ・ DL ・ 資料 ） （該当する項目全てに○をしてください）				
00.簿記検定	01.アクセス(会計士)	02.公認会計士	03.税理士	03.経理/税法/病院経営実務	03.個人情報/マイナンバー
04.情報処理	05.宅地建物取引士	06.社会保険労務士	07.行政書士	09.米国公認会計士	09.米国税理士
09.米国公認管理会計士	10.中小企業診断士	11.証アナリスト/CFA®	11.証券外務員/PB	11.貸金業務取扱主任者	12.不動産鑑定士
13.FP/DCプランナー	13.相続アドバイザー	14.公務員(国総・外専)	17.公務員(地上・技術・警消)	19.建設業経理士検定	20.司法試験
21.弁理士	22.BATIC®	24.司法書士	25.マン管/管理業	25.賃貸不動産経営管理士	29.パソコン/CompTIA
31.ビジネス実務法務検定試験®	31.ビジネスマネジャー検定試験®	32.通関士/貿易実務検定®	33.公認内部監査人(CIA)	35.電験三種	36.知的財産管理技能検定®
37.ビジネス会計検定試験®	38.IPO実務検定	38.財務報告実務検定	41.ビジネスプロ養成	66.建築士	67.年金アドバイザー
68.TOEIC®L&R TEST対策	69.教員採用試験	76.メンタルヘルス・マネジメント®検定	77.医療事務		

STEP 4 変更内容		変更後の内容をご記入ください。記入内容の通りに登録されますので、楷書で丁寧に記入ください。															
変更後 現住所等	フリガナ	姓				名											
	氏 名																
	現住所 (全角45文字以内。 都道府県,建物名 もご記入ください。)	郵便番号	〒 -				電話番号	- -									
		都道府県・市区町村															
		町名・丁目・番地															
		建物名・部屋番号															
教育訓練給付制度	教育訓練給付制度をご利用の方 住民票の変更 (有 ・ 無) (どちらかに○をしてください)																

◎現住所とは異なる送付先を希望する場合のみ下記枠内にご記入ください。

◎以前に送付先を登録され、引き続き、同じ送付先を希望する場合もお手数ですがご記入ください。

送付先指定	送付先指定期間	1. 20 年 月 日 まで変更 / 2. 受講期限終了まで変更（どちらかに○をしてください）															
	教材送付先住所 (全角45文字以内。 都道府県・建物名 もご記入ください。)	郵便番号	〒 -						電話番号	- -							
		都道府県・市区町村															
		町名・丁目・番地															
		建物名・部屋番号															

※STEP1～4に記入漏れがないか、もう一度ご確認ください。

備考欄							
受付記入欄				処理欄		SYS保管欄	
受付日	受付地区・チェック項目	変更項目NO.	受付者	処理日	処理者(自署)	保管日	保管者
20 年 /	()校・部・カスタマー・営業・他() ☐ 本人申請 ☐ 本人以外申請() 例:(親)※DMストップ時のみ ☐ 通信生 通信へFAX ☐ 給付金利用者 給付金Gへコピー			20 年 /		20 年 /	

次の資格を…。とお考えのあなたに

NEXT割引

5%
OFF

お申込みは  **受付** または 受付窓口で!

TACお申込みサイト

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。
当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFでお申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度をぜひご利用ください。

こんな人にオススメ

- 現在資格の学習中で、次に目指す資格が決まっている
- TACで受講したことがあり、新たな資格にチャレンジしたい

対象者

- TAC会員の登録をされた方で「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちの方に限ります。
- NEXT割引は各資格講座の各メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。

注意事項

- ※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度をご利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。
- ※各校受付窓口でお申込手続きをされる際は、会員証をご持参ください。
- ※e受付で申込みをする際は登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります(例:2014年4月以降の受講履歴をお持ちの方)。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- ※郵送申込手続きの際は必ず受講中、もしくは受講済の会員証コピーを封書に同封してください。
- ※NEXT割引の対象者、割引率は予告なく変更となる場合がございます。
- ※NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口にご問い合わせください。

資格の学校 **TAC**

2021年3月現在

❖ お問い合わせ先一覧 ❖

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。

なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問
<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間※
教材内容、学習内容の質問 に関して	P11「 5 質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL の マイページ登録に関して	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	平日・土日祝 10:00~17:00
TAC WEB SCHOOL の Web・音声ダウンロード 操作に関して	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送に 関して	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
通信添削答案・質問カード 返却、教育訓練給付制度添 削課題に関して	03-5276-8534	日・祝を除く 10:00~17:00
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ★インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	校舎により営業時間が異 なります。詳細は、直接お問い 合わせください。
各講座パンフレットの請求 に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-117	平日・土日祝 10:00~17:00
TAC出版書籍のご購入 に関して	TAC出版 「CYBER BOOK STORE」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※営業時間は変更となる場合もございますので、予めご了承ください。

TAC MAP

TAC直営校

札幌校 〒060-0005 札幌市中央区南5条西5丁目7番地 8800円/553F ☎011(242)4477(代)	仙台校 〒980-6125 仙台市青葉区中央1丁目3番1号 アールビル2F ☎022(266)7222(代)	水道橋校 〒101-0061 千代田区神田三崎町2-10-8 アソビウス大塚駅前ビル2F ☎03(5276)0271(代)	新宿校 〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1 明正ビル2F ☎03(5322)1040(代)	早稲田校 〒169-0071 新宿区戸塚町1-101-16 早稲田ビル2F ☎03(5287)4940(代)	池袋校 〒171-0022 豊島区南池袋1-19-6 デリウス大塚駅前ビル2F ☎03(5992)2850(代)
渋谷校 〒150-0031 渋谷区桜丘町31-15 渋谷極品スクエア5F ☎03(3462)0901(代)	八重洲校 〒104-0031 中央区八重洲1-10-7 KPP八重洲ビル4F ☎03(6228)8501(代)	立川校 〒190-0012 立川市曙町1-14-10 井門立川曙ビル ☎042(528)8898(代)	中大駅前校 〒192-0351 八王子市中央中野16-1 西友町田店5F ☎042(678)7210(代)	町田校 〒194-0022 町田市森野1-14-17 西友町田店5F ☎042(721)2202(代)	横浜校 〒220-0011 横浜市中区西高島2-19-12 スカイビル25F ☎045(451)6420(代)
日吉校 〒223-0062 横浜市港北区日吉町1-5-21 ☎045(560)6166(代)	大宮校 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木1-10-17 シーナ大宮サウスウイング4F ☎048(644)0676(代)	津田沼校 〒275-0026 習志野市谷津1-16-1 モリナリ津田沼オフィス11F ☎047(470)1831(代)	名古屋校 〒450-0002 名古屋市中区名区1-2-4 名鉄バスターミナル10F ☎052(586)3191(代)	京都校 〒600-8421 京都市下京区錦小路通島丸西入道待町159-1 四島丸センタービル3F ☎075(351)1122(代)	梅田校 〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル4F ☎06(6371)5781(代)
なんば校 〒542-0075 大阪市中央区難波2-1-2 太陽生命難波ビル2F ☎06(6211)1422(代)	神戸校 〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-10 オリックス神戸三宮ビル2F ☎078(241)4895(代)	広島校 〒730-0011 広島市中区基町11-10 合人社広島紙屋町ビル4F ☎082(224)3355(代)	福岡校 〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 錦杉ビル2F ☎092(724)6161(代)		

TAC提携校

水戸校 株式会社アイエスイ 〒310-0015 水戸市宮町1-3-41 水戸ノースフロント3F JR水戸駅北口より徒歩1分 ☎029(350)7750(代)	群馬校 中央総合学院内 〒371-0805 前橋市南町3-14-1 JR前橋駅南口より徒歩2分 ☎027(226)1823(代)	松本校 松本情報工科 専門学校内 〒390-0875 長野県松本市城西1-7-1 JR北松本駅北口より徒歩1分・JR松本駅より徒歩15分 ☎0263(50)9511(代)	富山校 富山情報ビジネス 専門学校USP内 〒939-0341 射水市三ツ576 JR小松駅北口より徒歩8分 ☎0766(55)5513(代)	金沢校 エルアンドエル システム北陸 〒921-8044 金沢市米津町7-28-1 JR西金沢駅より徒歩3分 ☎076(245)7605(代)	岡山校 ㈱穴吹カレッジサービス 〒700-0023 岡山市北区駅前1-8-18 イコトニコト5F JR岡山駅東口より徒歩3分 ☎086(236)0225(代)
福山校 穴吹カレッジ キャリアアップスクール 〒720-0066 福山市三之丸町30-1 福山駅南口サンステーションテラス3F JR福山駅より徒歩5分 ☎084(991)0250(代)	高松校 穴吹カレッジ キャリアアップスクール 〒760-0021 高松市の丸町14-10 専門学校穴吹バティエ工機ビル6F JR高松駅より徒歩3分・琴電高松駅より徒歩5分 ☎087(822)3313(代)	徳島校 穴吹カレッジ キャリアアップスクール 〒770-0832 徳島市寺島町東3-12-7 マスタビル3F JR徳島駅より徒歩1分 ☎088(653)3588(代)	大分校 学校法人 府内学園内 〒870-0839 大分市金池南1-8-5 府内エデュケーションビル内 JR大分駅より徒歩3分 ☎097(546)5224(代)	熊本校 税理士法人 東京会計グループ 〒860-0844 熊本市中央区水道町9-29 フォレストビル水道町 市電水道町電停より徒歩1分 ☎096(323)3622(代)	宮崎校 宮崎ビジネス公務員 専門学校内 〒880-0812 宮崎市高千穂通2-2-27 JR宮崎駅より徒歩4分 ☎0985(22)6881(代)
鹿児島校 鹿児島情報ビジネス 公務員専門学校内 〒892-0842 鹿児島市東千石町19-32 市電天文館電停より徒歩5分 ☎099(239)9523(代)	沖縄校 ●那覇校舎 〒902-0067 那覇市安里44-4 安里三叉路より徒歩1分 ☎098(864)2670(代) ●中部校舎 098(931)1661 〒904-0022 沖縄県沖縄市園田3-7-33				

校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。